

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>



所管部署名 血液リウマチ感染症内科

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・医局内の連絡事項はメールで配信する ・病院業務に関する書類はファイルサーバーを利用して情報共有を行う ・印刷物は原則両面印刷を行う 	12.5 	医局内の伝達事項は原則メールリングリストを使用し紙面による周知は極力抑えることができた。また当直日誌もファイルサーバー管理による情報共有を行い、印刷頻度を抑えることができた。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・封筒やクリアファイルの再利用 ・製薬会社や学会からの配布物をペーパーレス化を依頼する ・各自食器を持参する ・医局内で共有のエコバックを常備 	12.5 	封筒やクリアファイルの再利用は以前から取り組んでおり継続して実施ができています。またコロナ禍の影響で製薬会社MRの訪問を禁止した結果、紙ベースによる配布物は激減している。食器・エコバックは医局内に置き繰り返し利用を継続している。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン商品購入を継続する 	12.5 	グリーン商品購入は継続できている。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・冷蔵庫の霜取りを定期的に行う ・使用者のいない部屋の消灯・冷暖房機器の電源offを徹底する ・使用していない実験機器の電源off ・頻回の換気による冷房機器の運転時間短縮 	7.3 	今年度は夜間消灯に特に力を入れ、当直帯で職員不在となっている部屋の消灯を徹底して行った。また冷蔵庫の霜取りも当番表を作成し定期的の実施できた。研究室内の冷房に関しては研究室に導入しているエアコンの冷房効率が悪く、長時間の稼働を余儀なくされたことから今後改善の余地が残されている。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
実験試薬廃棄の減量	実験試薬の破棄を50%以上減量する	<ul style="list-style-type: none"> ・購入試薬の情報共有により過剰な薬品購入を行わないように管理する ・汎用試薬の使用期限を定期的に確認する ・可能な限り保存の効く製剤を選択する 	12.5 	試薬購入時の在庫確認を頻回に行うことで不要な試薬購入を減らすことができた。また研究チーム間で試薬情報を共有することで試薬期限切れの発生を抑制することができた。今後は研究室内に保管してある各試薬の管理を一本化し、効率化を図る。
次年度の課題	例年取り組んできた課題は問題なく継続できている。ペーパーレス化に関してはコロナ禍による集会の減少が寄与しているところもあり、今後コロナが収束し始めた際にコロナ禍と同様にペーパーレスが維持できるかが課題となる。			
環境活動者の取り組み評価	現時点で業務効率を低下させない範囲での取り組みは実施できていると考える。今まで以上に廃棄物の減量やペーパーレス化を進めるためにはMPSをスマートフォンにすることによって各種連絡・報告業務を簡便かつ迅速に行えるようにすることや、各種資料参照用のタブレット端末を配布するなどハード面での対策が必要と考えられる。当教室としても新型コロナウイルス流行に際して定着したリモート会議・研修会など良い面は定着させつつ、より業務の効率化や簡便化に伴う環境負荷の軽減を進めていきたい。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>







所管部署名 呼吸器内科学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> 印刷時は、両面印刷や集約・縮小を行い、コピー用紙の使用を減らす。 打ち合わせの際の資料は電子化し、印刷での配布はしない。 	12.5 	<ul style="list-style-type: none"> 集約化については努力されていた。資料の電子化については一部不十分だった。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	<ul style="list-style-type: none"> ごみの分別を徹底し、リサイクル可能なものを廃棄しない。 	12.5 	<ul style="list-style-type: none"> 燃やすごみにプラスチック製品の混入がみかけられた。ペットボトルや缶の分別はできていた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	<ul style="list-style-type: none"> グリーン商品について啓発を行う カタログ、または見積もり先で確認を行う。 	12.5 	該当するものがなかった。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> 使用していない部屋の電気は消す。 冷蔵庫に入れる物の量を減らし、冷却の強さを下げる。 使用していないパソコンはスリープにする。 	7.3 	使用していない部屋の電気は消されていることが増えていた。冷蔵庫の中は整理でき、冷却の強さを下げたが問題はなかった。パソコンのスリープについてはされていないことが目立った。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
古紙(ミックスペーパー)の適切な分別	燃やすごみに入る古紙の量を減らす	<ul style="list-style-type: none"> 古紙の分別を徹底する。 	15.2 	一部燃やすごみに古紙の混入があったが、おおむね分別できていた。
試薬の管理	実験試薬について、適正に管理する	<ul style="list-style-type: none"> 使用簿、受払簿の適正な管理を行う。 	12.5 	適正に管理ができていた。
次年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> ごみの分別については一部不十分と思われ、次年度の課題としたい。 			
環境活動者の取り組み評価	ごみの分別など、関わる人数の多い取り組みについては、不十分な点がみられていた。部署での周知に努めたいと考える。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 循環器内科・腎臓・高血圧内科学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	原則両面印刷の啓発 ペーパーレスの啓発		医局内のプリンターで両面印刷可能な機種では、主に両面印刷としていた。そもそも印刷物が少なくなるように医局内連絡は主にメールで対応していた。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ分別徹底化		当医局ではもともと医局秘書よりごみの分別の徹底が指導されており、医局員もできていた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	グリーン商品購入迎合を啓発		実際の購入率は不明。今後の検討課題。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	消灯の徹底		消灯の徹底はできていた。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源、省エネ、リサイクル	医局内で省資源、省エネ、リサイクルの推進	原則両面印刷の啓発 ペーパーレスの啓発 ゴミ分別徹底化 消灯の徹底	 	上記のように概ね取り組みできていた。
次年度の課題	上記を継続して、徹底していくこと。グリーン商品購入の徹底など。			
環境活動者の取り組み評価	上記のように概ね取り組みできていた。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






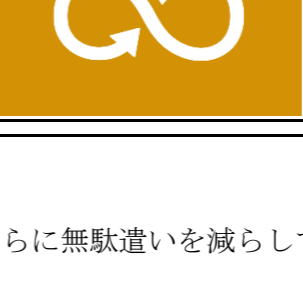
所管部署名 消化器内科学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	PDFで閲覧可能が足りるものは、印刷をしないように声をかける。		声掛けを行った。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ペットボトルを潰してゴミ箱に入れてもらうことにより、ゴミ袋の交換回数を削減し、ゴミ袋の使用量を減らす。		ペットボトルを潰すことで、医局のゴミ箱では1袋当たり30本ほどしか入らなかったものが、40本ほど入るようになり、ゴミ袋の使用量の削減が行えた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	昨年度導入した、グリーン商品のコピー用紙を今年度も引き続き使用していく		引き続き、グリーン商品の使用を継続した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	医局・パソコンの電気・電源を細目に消すことを昨年に引き続き声かけていく エアコンに関しては、つけっぱなしのことがあるため、就業時に電源を切ることを心がけるよう声掛けを行う。		声掛けを行ったが、年度後半は、モニターがつけっぱなしになっている少し事案が増えた印象であった。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
次年度の課題	離席時にモニターがつけっぱなしになっていることが、年度後半目立った印象があり、継続的な声掛けの必要性があると考えられた。次年度以降も、過去に取り組んできた対策についても適宜声掛けを行い、継続的に行っていくよう度量が必要と思われた。			
環境活動者の取り組み評価	年度後半で、モニターのつけっぱなしがやや目立つなどの事案はあったが、ペットボトルを潰すなどの新たな取り組みに関しても、概ね医局員の協力が得られ、有効に取り組んでいたと思われる。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 肝胆膵消化器病学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	両面印刷の励行 裏面紙再使用 2アップ (2枚を1枚にまとめる) 回覧物を電子化する		両面印刷は進んできており、コピー用紙の使用は若干減少している印象です。 また回覧物も電子化が主流になっています。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ごみ分別の徹底 再利用紙を分別する 外部からゴミを持ち込まない		ゴミ分別は徹底されています。 再利用紙の分別は徹底しています。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	職員への啓発		職員へ啓発していますが、今後も継続が必要です。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	冷暖房の温度の適正化 電気はこまめにスイッチをきる 利用できる人は階段の使用を推奨 クールビズ推奨 ブラインドの使用 水道の垂れ流しをしない パソコンの待機画面の利用		冷暖房温度は過度になりすぎないようにしています。電気は使用されていない部屋のスイッチを切っています。クールビズは徹底しています。ブラインドは夏は積極的に使用しています。水道は使用しないときは垂れ流さないようにしています。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
実験室の環境への配慮	廃棄物が環境汚染をしないようにする	使用簿や受け払い簿の適正な管理を行う		継続的に適正な管理ができています。
会議のみなおし	会議による資源やエネルギーの無駄な消費をおさえる	会議をWeb会議として、紙の無駄な消費や自宅での会議も可能にする		Web会議を行う機会が多いです。
次年度の課題	印刷ミスのためにコピー用紙のロスが見受けられましたので、さらに無駄遣いを減らしていきたいです。			
環境活動者の取り組み評価	今年度も前年につづいてWeb会議が非常に多く、紙の消費は以前よりも少ないです。 コロナ感染症予防のため換気する機会が多く、冷暖房の温度の調整が難しいこともありました。 来年度の課題については、継続して取り組んでいきます。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






所管部署名:神経内科学・脳卒中医学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	印刷する際には両面印刷。 出来るだけ電子データを活用し、医局内での周知書類についてもデータ配信で対応。 印刷ミスのプリントをメモ用紙等に有効活用する。	12.5 	印刷プリントについては、医局内電子カルテ端末に接続したパソコンからのオーダー入力による控え用紙が不要な用紙となっており、今後の課題である。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ごみの分別については燃えるゴミ、プラスチック、資源ゴミ、ペットボトル等細かく分類し教室内のごみ箱設置を行う。持ち込みゴミ、家庭ゴミの投与を避ける。	11.6 	教室内および研究室内のゴミ分別については意識し、取り組むことができたと思う。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	再利用可能な商品を購入する。後発品の積極的な活用を行う。共用実験試薬などの購入時には、共通したファイル管理を導入し、二重購入を防ぐ。	12.5 	研究活動で用いる試薬購入はリストを作成し、二重購入を防ぐように努めた。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	使用していない部屋の消灯	7.3 	使用していない時間帯の消灯に努めた。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
実験試薬の適切な管理	使用簿、受払簿の確実な記載	毒劇物、有機溶剤、化学物質に関しては教室で共通して使用簿、受払簿に適切に記入して記録を保存する	12.4 	薬品の使用簿および受払簿の記入の徹底を呼び掛けた。
次年度の課題	印刷用紙については電子カルテ端末から自動的に印刷される用紙の削減が望ましい。個人情報に記載されていることも多く再利用がなかなか難しく、自動で印刷されないような仕組みが必要である。			
環境活動者の取り組み評価	引き続き、環境に配慮し無駄を最小限にする活動を臨床、研究、教育の各方面で意識して活動する。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>





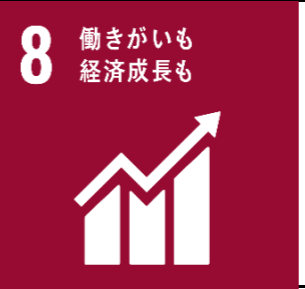
所管部署名 外科治療学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	両面印刷の推奨 電子ファイルによる資料の共有 Web会議や授業の推奨		コロナ感染症による制限が続く中、会議そのものの頻度は減少し、対面による会議や授業の回数も減った。このことに付随する形で、印刷物による資料作成・配布も減少した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ分別の徹底 持ち込みごみの禁止 レジ袋の最少化、再利用		医局のごみ箱を分別したことで、ごみの分別は確実に行われた。また、レジ袋は有料化したことで、使用する頻度は減少し、再利用の頻度も上昇した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	環境管理研修の周知、啓発 環境管理責任者による確認		グリーン商品購入ができていたかどうかに関しては、今年度十分な周知や啓発、確認はできなかった。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	こまめな電源Off 冷暖房温度の適正化 冷暖房器具の適正化 残業の短縮化		会議やカンファレンスを最低限に減らすことにより、残業の短縮化は達成できた。冷暖房温度や器具の一部入れ替えを行うことで部分的に最適化された。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
会議の見直し	令和元年に対して10%の削減	会議開催の見直し Web会議の推奨		コロナ感染症の影響で会議は必要なものに絞られ、また多くの会議はWebに変更となっており、大幅に削減できている。
次年度の課題	会議の開催方法（対面>Webへの移行）や開催頻度（必要最小限となるように頻度を削減する）に関しては、コロナ感染症の影響により十分に目標達成できたと考えているが、省エネルギーや環境負荷の少ないグリーン購入に関しては充分であったとはいえ、次年度の課題として取り組んでいきたいと考えている。			
環境活動者の取り組み評価	コロナ感染症の影響で期せずして印刷物や会議数の減少がはかれたことは、根本から物事を見直すことの重要性に気づかせてくれた。この変化をうまくいかしつつ、ポストコロナにおける新しい環境への取り組みを構築していけるよう、今後も引き続き努力していく。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>





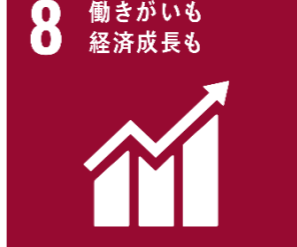
所管部署名 麻酔科学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	Eメールでの情報伝達 原則両面印刷		部署内でEメールでの情報伝達、コピーの軽減に取り組めた。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ分別の徹底		ゴミの分別、古紙の回収が進んだ。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	カタログでの商品購入前の確認		グリーン商品購入が増加した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	使用していない部屋の消灯		使用していない部屋の消灯により節電ができた。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
働き方の効率化	残業の減少	当直や残業の適正化		当直、残業の改善により業務環境が改善した。
次年度の課題	引き続き上記課題に取り組んでいきたい。			
環境活動者の取り組み評価	上記の通り一定の取組ができた。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






所管部署名 産婦人科学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	各委員会のお知らせや資料の共有は、紙面での閲覧ではなくメールでの共有とする 印刷の設定を全てのPCで両面設定にしておく	12.5 	ほぼすべてのお知らせ資料はメールで共有され、署名が必要な用紙のみ、印刷された。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ分別の徹底 ファイルなどの不用備品の再利用	12.5 	ゴミ分別はもえるごみ、プラごみ、ペットボトルごみ、缶、紙と細かく分けられ、概ね守られていた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	カタログまたは見積もり先に確認を行う 環境管理委員による教室内の購入物の定期的なチェック	12.5 	購入費用の一部が植林活動へ寄付されるコピー用紙を購入した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	冷暖房温度の適正化 使用していない部屋の消灯 節水 エレベーター利用の自粛 定時退社の徹底 業務効率化にて残業の短縮化	7.3 	9-17時以外の時間での冷暖房のオフを徹底した。使用していない部屋の消灯を積極的に行った。定時退社を守るのは困難であったが、昨年度よりは残業が短縮化した印象がある。 エレベーター利用の自粛を促した。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
働きがいのある人間らしい雇用	働き方改革の推進 残業時間の短縮	各チーム内の業務分担 チーム間の相互連携 常勤医と外来専任医の連携・分担 当直明けの休息時間の確保	8.5 	当直明けの休息時間は以前より守られるようになったが、それでもまだ確保が難しい。意識づけはだいぶなされた。有休消化が定期的に促された。スタッフ間の相互連携は難しい場合もあった。
次年度の課題	既にできていることは習慣化していく(ゴミ分別、消灯など) グリーン購入品の促進、備品在庫の確認をもう少し頻繁に行う 業務のスリム化、残業時間の短縮の促進			
環境活動者の取り組み評価	各委員会のお知らせをメールで共有することが浸透し、紙ごみの減少とともにカンファレンスの時間短縮にも寄与した。 いまだグリーン購入品への意識は高くないため、来年は促進していきたい。 残業の短縮化など、働き方改革に関する部分はあまり、有休取得を推進する以外の部分が殆ど進まず、意識づけにとどまり、来年は実務に活かしたい。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>







所管部署名 小児科学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	文書はきるだけデータで扱う。印刷する場合は両面印刷で行う。 回覧する書類はできるだけデータにて配布する。 機密情報のない裏紙をメモとして使用する。	12.5 	計画時に上げた取り組みについておおむね行うことができた。ただ、裏紙のメモ使用についてはまだ不十分であるので、今後推進できるよう取り組んでいく。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	それぞれの廃棄物専用のゴミ箱を設置し、ごみ分別を行う。 廃棄物分別表を掲示し、分別法をわかりやすくする。 持ち込みゴミを禁止する。	11.6 12.5 	前年度に引き続き、それぞれ廃棄物専用のゴミ箱を設置し、ごみ分別を行うことができている。ごみ分別の習慣化をすすめることができている。 廃棄物分別表を掲示し、分別法を確認できるようにした。 ファイルや封筒をできるだけ再利用した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	購入前にカタログまたは見積り先に確認を行う。 できるだけ再利用可能なものを選定する。	12.5 	事務用品購入の際は、必要性を熟考し、できるだけ再利用可能なものを選定した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	使用していない医局の部屋の消灯やトイレの消灯を行う。	7.3 	使用していない医局の部屋やトイレの消灯をこまめに行うことができた。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
実験試薬の適切な管理	使用簿、受払簿の適切な管理	毒劇物、有機溶剤 化学物質等に関しては使用簿、受払簿を作成し管理する	12.4 12.5 	使用簿と受払簿を作成し薬剤の管理を行うとともに、廃液管理簿の作成を行い廃液管理もおこなった。 使用薬剤と廃液をできるだけ減量できるように、実験計画を工夫した。
次年度の課題	ゴミの分別や使用していない部屋の消灯は引き続き行い、習慣化できるようにすすめていく。 コピー用紙裏紙のメモ使用やグリーン購入品の促進を積極的にすすめていく。 研究室冷凍庫の開け閉めを減らすため、庫内の内容物をデータ管理する。			
環境活動者の取り組み評価	所属員の感染対策への意識も習慣化し、ゴミの分別やこまめな消灯は励行できている。今年度は会議資料や連絡のペーパーレス化をすすめることができ、今後も継続していく。 おおむね今年度の目標は達成できている。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>




所管部署名 泌尿器科学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	コピー用紙・プラスチック製品の削減	15.2 	リモート・WEB会議等が増えたことや、使用を意識して削減に努力した為、コピー用紙は前年度に比べて、削減できた。プラスチック製品もサンプルの少量化等で、削減できた。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	廃棄物削減・分別を徹底して再正利用	12.5 	実験室の整理に取り組んだ為、廃棄物削減は、達成できなかったが、分別は徹底した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	コピー用紙の削減・インク消費量削減	12.5 	グリーン購入の促進に努力した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	消灯の徹底・節水・節電	7.3 	消灯の徹底・節水・節電に努力
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
試薬の管理	使用簿受払簿の適正管理	試薬の注文チェック・適切な使用	12.4 	試薬の注文チェック・適切な使用に努力したが、使用簿受払簿の管理には、目標達成とはいかなかった。
廃棄物の管理	古紙の適切な分別	電子メール利用・ペーパーレス会議	12.5 	古紙など分別は適切にできた。
次年度の課題	来年度も研究室整理の為廃棄物削減等は難しいが努力し、使用簿受払簿の適正管理目標達成には利用者への意識改革が必要。			
環境活動者の取り組み評価	取り組みへの努力は認められるが、利用者への協力などなお一層の努力が必要			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>





所管部署名 形成外科学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	紙資料のPDF化		紙資料のPDF化は推進することができた。若い医局員のほうが実践できていた。また、紹介状などではない電子カルテのオーダーで出てきてしまう紙については、裏紙を使用するようにした。効果を実感できた。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ分別 不要備品の再利用		ゴミの分別はおおむね全医局員で実践できていた。小さい段ボールなどは間違っって燃えるゴミに廃棄されていた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	OA機器や日用品を中心としたエコ商品の優先購入		できるだけ再利用可能なものを選択したが、そこまで事務用品を購入しなかった。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	こまめの電源off (節電) 冷暖房の適正化 節水		医局の部屋のこまめの消灯は実践できていた。冷暖房に関しては改善の余地がある。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
医局カンファレンス	科内ペーパーレス化の推進	紙による資料を医局員へのメールにて連絡		スキャンを使用しPDFとして共有することで、ペーパーレス化に役立った。
次年度の課題	引き続き、こまめの消灯には取り組んでいく。使用したコピー用紙を裏返して電子カルテの印刷機に入れることで今後も省資源に取り組んでいく。			
環境活動者の取り組み評価	また、新たに医局員が入れ替えとなるので環境へ配慮する意識を広めていく必要がある。今年の目標はおおむね達成できている。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 放射線診断学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	Teamsを利用して、連絡事項のペーパーレス化を推進する なるべく裏紙を利用する	15.2 	Teamsを利用したペーパーレス化が進みました。裏紙の利用も引き続き行っています。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ分別を徹底する	12.4 	ゴミの分別は適切に行われています。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	カタログまたは見積先に確認を行う	12.2 	購入時に確認するようにしています。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	最後に帰宅する人が空調やパソコンの電源オフ、消灯のチェックを行う 業務効率化による残業時間の短縮	7.3 	最後に帰宅する人が空調やパソコンの電源オフ、消灯のチェックを行っています。業務効率化も積極的に進めています。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
次年度の課題	Teamsの活用、Synapse ZEROなどによるリモートワーク化やペーパーレス化、業務効率化を進めていく。			
環境活動者の取り組み評価	新型コロナウイルス対策を引き続き求められた一年でしたが、事務方の協力もありSynapse zeroの導入などリモートワークとペーパーレス化、業務効率化が特に進みました。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDG s 目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	オンライン会議を推進し、コピー用紙を削減する		概ね達成できた
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ箱にわかりやすく表示、リサイクル率を上げる		資源化が進んだと推測される
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	購入時、カタログ又は見積先に確認を行う。		グリーン商品の明示化が一層進むことが目標達成に必要である。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	センサーライトの購入を要求する		大学の予算が限られており実現は困難
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDG s 目標ターゲット	振り返り
研究室 試薬・消耗品の管理 実験ゴミの分別の徹底 実験排水の管理 実験機器の整備 実験室の節電	過剰在庫の削減 燃やすゴミ減量化 三次洗浄水まで廃液ボトルに保管 メンテナンスによる機器の安全・保護 使用していない機器の電源オフと部屋の消灯	使用簿・受払簿等活用し、重複しないよう管理 ゴミ箱にわかりやすく表示、リサイクル率を上げる 三次洗浄水廃液ボトルを作り廃液を保管 メンテナンス時期を機器ごとに表示、適宜実行 実験終了時、退室時の確認	   	概ね達成できた
次年度の課題	本年度達成できた項目の継続と、未達成のものをさらに推進する。			
環境活動者の取り組み評価	実現可能な範囲で成果を出している。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 口腔外科学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	紙ベースでの資料配布を削減し、印刷も白黒印刷することに努める。 機密情報のない裏紙、印刷ミスした紙をメモ用紙として使用する。	12・5 	科内もプリンター用インクジェット自体値段が高いため、使用節約の張り紙をつくり、科内のカラー印刷量を削減することができた裏紙をメモ用紙として用いることが少ないため（メモをとる頻度が少ないかもしれませんが）、今後の取組課題として残った。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	非感染性廃棄物を感染性廃棄物用ごみ箱へ廃棄しないよう、ゴミ分別を徹底的に行う。 包装紙、段ボール箱などを積極的に再利用する。	11・6 12・5  	病棟では抗がん剤を扱うことが多いため、徹底的にゴミ分別を行うことができた。また、段ボールを室内掃除時や引っ越し時に再利用することもできた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	購入見積を確認し、費用を最小限に抑える。 グリーン商品であるものを優先的に選択し購入する。	12・5 	前年に引き続き、見積もりを確認し、費用を極力最小限に抑えることができたが、グリーン商品の購入については購入商品にグリーン商品が少ないため、目標達成はやや困難であると考えた。積極的に検索していないことも原因の一つであるため、今後は改善していきたい。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	冷房を28℃に維持し、使用していない部屋はこまめに消灯・機器電源オフに努める。 消費エネルギーの少ない製品を用いる（うちわなど）	7・3 12・2  	目標である28℃は一時的に下げられたものの、冷房では27℃をキープすることはできた。また最後に部屋から出た人は概ね消灯や暖冷房を消すことができた。カルテ用のパソコンは常時使用する必要があるため、電源オフすることは困難であった。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
実験試薬の適切な管理	薬品保存・使用簿の適切な管理	毒劇物や有機溶剤などの化学物質が適切に保存しているかどうかを適宜確認し、使用時も使用時間や使用量をこまめに記載する。	12・4 12・5 	昨年の定期点検を受け、実験室内にある期限切れを含む試薬を全て再整理し、使用量についてはより明確に管理することができるようになった。
スクアセスメントの継続	アセスメントシートの作成・記録	実験室利用前後にリスク評価を行い、各設備に故障などの不備がないか適宜確認する。	12・8 	実験室の利用評価に関しては実験助手が毎日点検し、また臨床現場においても普段使用している機器について点検確認票を新たに設け、毎日点検を行うようになった。
次年度の課題	機密情報のない裏紙の再利用方法について再検討することが必要。グリーン商品の検索の強化。冷房の温度設定。			
環境活動者の取り組み評価	環境管理委員ということもあり、常に科内の先頭に立って積極的に環境対策を取り組んだと思う。それによって他の医員も協力してもらうことが多くなったと実感した。こうした取り組みは次期委員にも引き継いでいきたいと考えている。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 先端成人看護学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	原則両面印刷 コピー裏面用紙再利用の推進 2in1印刷の励行 Eメールの有効利用(紙回覧を削減) 給水量の注意	7.3 	計画時に上げた取り組みについておおむね行うことができた。コピー裏面利用の推進についてはまだ不十分であるので、今後推進できるよう取り組んでいく。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ分別の徹底 不要備品の再利用 持ち込みゴミの禁止 会議や打ち合わせでパソコンを使用	12.5 	前年度に引き続き、それぞれ廃棄物専用のゴミ箱を設置し、ごみ分別を行うことができています。ゴミ分別の習慣化をすすめることができています。廃棄物分別表を掲示し、分別法を確認できるようにした。会議はパソコンを使用した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	カタログまたは見積もり先に確認を行う。 見積書の使用欄等にグリーン購入の適合品であるかを確認する。	15.2 	事務用品購入の際は、必要性を熟考し、できるだけ再利用可能なものを選定した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	離席時、不在時のこまめな電源OFF パソコンの待機時省電力機能の設定 冷暖房温度の適正化 ブラインドの使用 扇風機の併用 クールビズの強化	7.3 	不在時、こまめな電OFFを行うとともに、パソコン待機時省電力の設定で、節電を心掛けた。ブラインド、扇風機を併用しながら、室内の冷暖房を適正化した。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
会議の見直し	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	オンライン(Zoom等)による会議励行 電子媒体を用いた資料作成(紙資源削減)	7.3 	オンラインによる会議を励行した。電子媒体を用いた資料作成により紙資源を削減した。
関係者との情報共有化	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	クラウド(Office365)を用いた情報共有	7.3 	クラウドを用いた情報共有を行った。
次年度の課題	本年度に引き続き、クラウド管理により紙と電力の削減、ならびに効率的な作業を行うために習慣化を図る。コピー用紙裏紙の使用やグリーン購入品の促進を積極的に進めていく。			
環境活動者の取り組み評価	分野内の感染対策への意識を持ち、消耗品を削減するとともに。パソコンを用い、節約を習慣化できつつある。今年度は会議資料や連絡のペーパーレス化をすすめることができたと思われる(Zoom等の使用により、時間等の効率性も向上している)。おおむね今年度の目標は達成できている。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 _____ 組織学 _____

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	原則両面印刷 コピー裏用紙再使用の推進 2アップの推進 研究室内での会議では、資料を原則としてEメールで配布、プロジェクターを使用	11.6 	研究室内での会議では、資料のEメール配布とプロジェクター使用を100%達成できた。会議以外での印刷(実験関連や論文印刷など)に関して、両面印刷と2アップの推進が行われ、裏用紙の再利用も概ね達成できた。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ分別の徹底、特にミックスペーパーの分別 古紙類の再利用	11.6 12.5  	ゴミの分別は徹底された。古紙の再利用が推進できた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	事務用品をグリーン商品への切り替え 見積先に確認を行う	11.6 	事務用品として最も購入頻度の高い紙については、グリーン商品への切り替えが100%達成できた。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	冷暖房温度の適正化、ブラインドの使用 研究室内会議でのパソコンプロジェクターの使用 パソコン、コピーの待機時省電力機能の設定 エレベーターの利用の自粛(2UP、3DOWNは階段利用) 水の垂れ流しを防止する 使用していない部屋、昼休み中の消灯	7.1 11.6  	冷暖房の適正化、ブラインドの使用を徹底できた。研究室内での会議においてはプロジェクターの使用を100%達成できた。水の垂れ流し防止、使用していない部屋の消灯を概ね達成できた。エレベーターの利用に関しては個人に委ねたが、多くのメンバーが努力していた。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
次年度の課題	省エネ、コピー用紙の削減、ゴミの減量化など今年度以上の取り組みを目指す。			
環境活動者の取り組み評価	研究室内でできる取り組みとしては概ね目標を達成できたのではないかと考える。しかし、もっとこまめな消灯や紙の削減などが可能であるので、次年度は本年度以上の取り組みを徹底していきたい。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>








所管部署名 神経解剖学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	会議の資料のペーパーレス化 原則両面印刷	15.2 	抄読会やセミナーはzoomでの開催で行われたため、ペーパーの資料は配布されなかった。また、論文などの印刷は両面印刷で行った。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	実験室のペーパー使用量の見直しと最適化	12.5 	実験室に置いてあるペーパーの消費は数えてはいないが、少しずつ出して置くようにして消費を抑えた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	購入可能な物品はグリーン購入とする。	12.5 	教室員の下承が得られ、コピー用紙はグリーン購入とした。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	不在の部屋のこまめな消灯	12.8 	実験室や居室で不在時にはこまめに消灯した。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
試薬の管理	適切な管理の徹底	使用簿、受払簿の適正な管理 廃液の適切な管理	12.4 	使用簿、受払簿、廃液の記録簿は適切に記入されていた。
次年度の課題	現状を維持しつつ、環境負荷を抑える新しい取り組みができそうなことが見つかったら行う。			
環境活動者の取り組み評価	実験室の廃液やゴミの様子などをこまめに観察し、適切に処理されているか確認した。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>








所管部署名 循環制御医学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	カラーコピーの使用を制限する 原則両面印刷 2アップ(2枚分を1枚にコピー)		・白黒コピー機とカラーコピー専用機の使い分けによってカラーコピーを制限することができた。 ・原則両面印刷ルールが浸透している。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	パソコン、機器のこまめなシャットダウン 実験消耗品(チューブなど)の再利用 適切なおみ分別の徹底 ミックスペーパーの徹底回収	 	・消耗品の再利用やミックスペーパーの回収が教室内で浸透している。 ・ゴミの袋に所属と管理者が書かれたシールを貼ることによって、責任感が増し、ごみの分別は徹底されていると感じる。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	グリーン購入の必要性の周知 カタログ又は見積先に確認を行う。		・同じものでもグリーン製品があれば積極的にそちらを購入している。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	こまめな室内電機の消灯 極度な冷暖房設定をやめる パソコン、機器のこまめなシャットダウン 施錠時に施錠者が電子機器のシャットダウン		・実験機器に付属しているPCのオンオフをこまめに行っている。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
会議の見直し	オンラインと対面会議の使い分け	感染対策のためにオンライン会議を推奨する 必要に応じて少人数での対面会議を実施する 対面会議の際にソーシャルディスタンスを 教室内の換気に努める		・会議はほとんどオンラインとして、できる限りソーシャルディスタンスを守るよう努めている。
実験廃棄物の管理	適正な管理の徹底	分別の徹底 管理方法の周知 廃棄物シールの貼付の指導 新しい教室員への適正管理の指導		・年度初めに廃棄物やゴミ分別に関する指導を全員に行っている。
次年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・使用していない部屋の消灯をこまめに行う。 ・印刷物を減らす。電子データで共有できるものはできる限りデータでやり取りを行い、必要最低限の印刷を心がける。 			
環境活動者の取り組み評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの分別に関しては徹底できているが、廃棄物そのものの量を減らせていないため、再利用の可否をよく検討する必要がある。 教室員全体に改めてゴミ削減の取り組みをリマインドする。 			

様式1（第8条関係）

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>








所管部署名 生化学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー枚数の削減（コピー裏用紙再使用の推進、2アップ（2枚分を1枚にコピー）） ・コピーによる回覧の原則禁止（スキャナーで読み取った電子ファイルを一斉送信して回覧、Eメールでの転送） ・ペーパーレス会議（会議や打合せなどでのパソコンプロジェクターの使用） 		コピー枚数の削減も概ね実施できている。電子ファイルでの回覧、ペーパーレス会議は実施できている。今後、これらの継続に努める。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ減量化に関する取組み（ゴミ分別の徹底、不要備品の再利用、持ち込みゴミの禁止） ・ゴミの資源化（ゴミ分別の徹底（特に古紙類のミックスペーパーの分別を徹底）） 		実施できている。今後も継続する。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品、備品についてグリーン購入促進への取組み（カタログ又は見積先に確認、見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼） 		グリーン購入は積極的に実施できていないため、今後、購入促進に努める。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン、プリンター、コピー機の電気の削減（パソコン、コピーの待機時省電力機能の設定） ・冷暖房の効率的運転（冷暖房温度の適正化、ブラインドの使用） ・消灯（夜間）の徹底（使用していない部屋、トイレや廊下のごまめな消灯） ・エレベーターの利用（利用の自粛（2UP、3DOWNは階段利用）） ・節水の励行（垂れ流しの防止） 	 	概ね実施できているが、実施状況に個人差があるのも現実であるので、継続的に注意喚起する必要がある。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
試薬の管理	人の健康や環境への悪影響を最小化するため、化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出の削減に努める。	化学物質の使用簿、受払簿の適正な管理		実施できている。今後も継続する。
実験排水の管理	水質汚染の減少、投棄の廃絶と有害な化学物質の放出の最小化に努める。	有害な化学物質については、三次洗浄水まで廃液ボトルに廃棄、内容物カードの記載		実施できている。今後も継続する。
次年度の課題	消耗品、備品については、グリーン商品の購入促進に努める。省エネルギーの取り組みについては、職場メンバーへの継続的な注意喚起が必要である。			
環境活動者の取り組み評価	大部分の項目で概ね実施できている。次年度の課題を解決できるように、教室員全員が環境管理取組リストの内容に沿って活動し、各自が環境保全への取組みを継続できるように促していきたい。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>





所管部署名 分子生物学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	必要部数を確認し印刷部数を削減 ミスプリントの防止を呼びかけ 2アップ・4アップでの印刷	12.5 	印刷部数が多くなる場合には、4アップ以上の両面印刷を奨励した。実際に、教室内ゼミの際には、教職員全員が印刷部数の削減に努めた。しかしながら、教室人員が増えたために、紙使用の絶対数が増えてしまったため、改善を図りたい。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ分別を徹底する 再利用可能なものは再利用する ミックスペーパーの回収の徹底	12.5 	例年通り、ゴミの分別・再利用とミックスペーパーの回収については、これまで通り徹底されていた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	部署内で、グリーン購入について周知し、可能な場合はグリーン購入を実施	12.5 	特にコピー用紙の購入に際しては、PEFC認証用紙の購入を徹底した。その他に関しては曖昧な部分が残ったので、次年度の課題としたい。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	使用していない部屋・トイレの消灯をこまめに行う エレベーター利用の自粛(2UP、3Downは階段利用) 使用していないPC、実験機器の電源を切る	7.3, 12.2  	教職員が自発的に電気の消灯・PCの節電に努めていた。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
試薬管理	試薬の適正な管理の徹底	試薬使用簿・受払簿への記入の徹底	12.4、12.5 	新規に加わった学生には、試薬使用簿・受払簿の記入を徹底するよう周知した。教室全体としては、これまで通り記入は徹底されていた。
廃液管理	廃液管理の徹底	廃液管理簿への記入の徹底 適正な廃液処理の方法を部署内で共有	6.3 	試薬管理と同様に、新規の学生には、試薬使用簿・受払簿の記入を徹底するよう周知した。
次年度の課題	全体としては、今年度と同様の取り組みを続けていきたい。不必要な印刷を極力減らしコピー用紙の無駄遣いを低減できるよう、対策を考えたい。グリーン購入に関してはさらに徹底を図り、グリーン購入率を可能な限り高い割合にしていきたい。試薬管理簿については、電子化を進めたいと考えている。			
環境活動者の取り組み評価	試薬管理、廃液管理について規定に則り、大変良く管理されている。今後はSDGsの目標も踏まえて、再利用やグリーン購入の呼びかけも積極的に行う。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>


所管部署名 薬理学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	できるだけ紙の印刷をせずに、電子情報でや		できるだけ紙の印刷をせずに、電子情報でやり取した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	unnecessary 物品は買わず、また、資源ゴミの再		unnecessary 物品は買わず、また、資源ゴミの再利用を促進した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	できるだけ、グリーン商品を購入する。		できるだけ、グリーン商品を購入した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	人のいない部屋の電気を消す。		人のいない部屋の電気を消した。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
次年度の課題	来年度も目標達成を目指す。			
環境活動者の取り組み評価	今年度は概ね目標を達成できた。来年度も真摯に課題に取り組み、目標達成に努める。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 RI研究センター

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	両面印刷が可能なものは両面印刷にする。 裏紙で印刷可能なものは裏紙で印刷する。	12.5 	両面印刷できる印刷物に関してはほぼ徹底できた。また、裏紙に関しては裏紙を集めるボックスを作成し、プリンターにも専用のカセットを用意し裏紙印刷をすぐにできる環境を整えた。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ごみの分別を徹底する。	12.5 	分別用のゴミ箱を設置し、分別を行った。紙に関しては別にリサイクル用の分別容器を用意。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	注文時にカタログにてグリーン購入適合品があるかを必ず確認する。	12.5 	カタログを確認し、グリーン購入適合品がある場合はそちらを購入した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	夜間実験者がいない場合は管理区域内を完全消灯する。 日中でもメインの階を除き、比較的人が立ち入らない階は実験者の立入状況によりこまめに消灯する。	7.3 12.2  	夜間は利用者がいない場合は完全消灯をし、利用者が立入るエリア以外は消灯を心がけた。また、日中も実験者の立入り状況により消灯できる箇所は消灯をした。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
放射線の知識の周知	放射性同位元素を扱う上での安全性向上への周知	放射線業務教育訓練を通して放射線防護上の知識を周知させ被ばくによる障害を避ける。	3.9 	新規利用者に対する教育訓練を行い安全に実験ができるように放射線防護上の知識を周知した。
実験排水の管理	RIの廃液について一次洗浄水迄を無機廃液、その後の排水は貯留槽内での減衰を待ち排水基準を守る	放射線業務従事者への廃液取り扱いについての周知を行う。また、RIの排水については水による希釈をせずに減衰を待つ。	6.3 12.2  	希釈をすることなく法令基準値以下で放流することができた。
次年度の課題	共通項目に関しては次年度も今年度を振り返りつつ目標達成を目指して管理室員全員でアイデアを出しながら取り組んでいきたい。所管業務に関しては例年通り放射性物質を安全に取り扱える環境を整えていきたい。			
環境活動者の取り組み評価	各項目について概ね具体的に取組めたと考えている。次年度も同じように目標を達成できるように環境対策に取り組みたい。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






所管部署名 微生物学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・原則両面印刷・2アップ印刷 ・スキャナーで読み取った電子ファイルを一斉送信して回覧 ・連絡事項はEメールで送信 	12.5 	両面印刷、2アップ印刷、電子ファイルでの回覧を周知し、徹底した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ分別の徹底 ・ミックスペーパーの分別を徹底 	15.2 	ゴミ分別を徹底した。 ミックスペーパーの分別を徹底した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	<ul style="list-style-type: none"> ・カタログ、見積時にグリーン適合品を選択する ・グリーン商品であることを確認し、優先的に購入 	12.5 	グリーン商品を優先して購入した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房温度の適正化 ・ブラインドの使用 ・空気攪拌機の併用 ・使用していない部屋のこまめな消灯 	7.3 	冷暖房温度の適正化、ブラインドの使用、空気攪拌機の併用は達成した。 エレベーターの利用自粛、使用していない部屋のこまめな消灯は周知した。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
廃液管理	廃液管理を徹底する	<ul style="list-style-type: none"> ・廃液管理簿への記入を徹底する ・実験排水処理方法を再度確認し実行する 	6.3 	廃液管理簿への記入を徹底した。 実験排水処理法を再確認した。
試薬・消耗品の把握	試薬弾、冷蔵庫内の試薬を確認	<ul style="list-style-type: none"> ・試薬、消耗品の発注を共用し重複を防ぐ ・試薬は共用し、期限切れ廃棄をなくす 	12.5 	試薬、消耗品の管理簿記入を作成、実行を徹底し、無駄な購入を防いだ。 試薬をできるだけ共用で使用し、期限切れ廃棄をできるだけ防いだ。
次年度の課題	連絡事項はEメールや電子ファイルでの回覧を徹底した。印刷の心がけ（両面印刷、2アップ印刷）やエレベーター利用自粛などは個人の判断に依るところが大きいため、定期的に呼びかけを行いたい。夏場は空気攪拌機を取り入れ、冷房の設定温度を調整する。			
環境活動者の取り組み評価	WEB会議やEメールにより環境対策について周知し、意識してもらうことで年度目標を概ね達成できたと考える。 在庫管理簿や廃液管理簿への記入などを習慣づけることで実践の助けになった。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






所管部署名 免疫学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	文献の印刷を控える。 文書はきるだけデータで扱い、印刷する場合共有する情報はメールを用いる。		文献の印刷はできるだけ控えるようにした。また、印刷するときは両面印刷するようにした。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	実験計画・方法を工夫することで使用する試薬・消耗品を最小限にする。		実験計画・方法を工夫することで使用する試薬・消耗品の使用量を最小限にした。特にプラスチック消耗品を工夫次第で減らせる努力をした。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	グリーン購入法適合商品の購入を推進する。		グリーン購入法適合商品の印刷紙などを購入した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	使用していない機器の電源は消す。		使用していない機器の電源はできるだけ消すようにした。特に恒温槽などは使用時に電源を付けるように意識した。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
教室内のセミナー資料の電子化	配布資料の電子化	セミナーや研究のディスカッションの配布資料を可能な限り電子化する。		セミナーや研究のディスカッション資料はメールやZoomで電子ファイルを共有することで、印刷物を最大限削減した。
次年度の課題	次年度においても今年度と同様に省資源、リサイクルに対する目標達成に向けて努力すると共に、教室メンバーに対するSDGsの意識向上に務める			
環境活動者の取り組み評価	今年度は昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響も大きく、教室内のセミナーは100%Zoomで行った。また、リモートワークも推奨され、個人レベルで紙媒体から電子ファイルの情報への意識変革が進んだ。このため、印刷物の使用頻度が減り、結果的には省資源への取り組みの目標を達成できたと考えられる。同様に実験に対しても、コロナ禍での最小限の研究時間の中で、無駄なく効率よく研究することを個人レベルで自然と意識でき、その結果試薬や消耗品などの無駄な使用が減らせたのではないかとと思われる。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>





所管部署名：分子病理学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	文書は可能な限りデータで扱う 印刷が必要な場合は両面印刷で行う	12.5 	文書は可能な限りデータで扱うようにした。両面印刷でかまわないものは両面印刷で行った。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ごみの分別を行う 持ち込みごみを禁止する	11.6 	ごみの分別は可能な限り実行してきた。ごみの持ち込みは無かった。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	物品購入前に確認を行う 再利用可能なものを優先的に選定する	12.5 	実験室の整理を行い、物品の有効期限や在庫状況を確認し易くした。それにより unnecessary 物品購入を無くすることができた。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	使用していない部屋の消灯を行う	7.3 	使用していない部屋については消灯するよう心掛けた。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
実験試薬の適正管理	使用簿・受払簿の適切な管理	劇毒物・有機溶剤などに関して、使用簿・受払簿を作成して適切に管理する	12.5 	劇毒物・有機溶剤などに関して、使用簿・受払簿を作成して管理した。併せて今後使用する見込みの無い試薬は処分する方向で準備をしている。
次年度の課題	引き続き、文書は可能な限りデータで扱うようにする。印刷も可能な限り両面印刷にする。ごみの分別は引き続き行う。使用していない部屋についてはこまめに消灯する。試薬管理等についても整理整頓を心掛け、劇毒物・有機溶剤の使用簿・受払簿を作成して適正管理に努める。以上を、教室全体に呼びかけ行き渡るようにする。			
環境活動者の取り組み評価	年度当初の目標を達成できたと考えている。来年度は達成された状況を維持できるよう、教室内での周知に努めたい。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>




所管部署名 健康社会医学ユニット

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> オンライン講義に伴う配布資料のデジタル 原則ペーパーレス会議を実施 		左記の全ての取り組みを問題なく遂行した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	<ul style="list-style-type: none"> 学内の再利用品物品コーナーを活用 原則両面印刷を行っている ミックスペーパーは古紙として出す。 その他ごみの分別の徹底 		左記の全ての取り組みを問題なく遂行した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した用紙を用いるよう心掛ける 環境管理責任者による啓発・確認を行う 		左記の全ての取り組みを問題なく遂行した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> パソコン、コピーの待機時省電力機能の設定 ブラインドの使用 使用していない部屋の消灯 2UP、3DOWNは階段利用 水道水の垂れ流しの防止 業務の効率化にて残業の短縮化 		左記の全ての取り組みを問題なく遂行した。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
次年度の課題	次年度も上記の取り組みを継続するよう努める。			
環境活動者の取り組み評価	各項目についてまんべんなく、可能な限りの取り組みが遂行できたと評価する。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






所管部署名 法医学

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	両面印刷または裏紙を使用して印刷する。 研究室のミーティングはTeamsやZoomで行い、資料は電子ファイル化して情報共有する。	12.5 	印刷物は両面印刷または裏紙を使用した。 教室内連絡事項は全てTeamsで情報共有した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミの分別を徹底する。 使用済みファイルの再利用。	12.5 	ゴミを適切に分け、分別化を徹底した。 不要になったファイルも再利用した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	業者にグリーン購入が可能な商品か確認する。	12.5 	グリーン商品を確認し、購入した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	不在の際に空調の電源をOFFにする。 機器の省エネ機能を活用する。 最後に退社する人が各部屋の照明や機器の状況をチェックする。	7.3 12.2  	帰宅時や解剖などでスタッフが不在の際、空調や照明を切った。 席を離れる際、パソコンをスリープモードにするなど省エネ機能を活用した。 常時稼働の必要な機器以外は未使用時、電源を落とした。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
法医解剖や検案に使用する消耗品の節約	解剖および検案で使用するガウンやマスクなどを節約する。	最低限の人数で解剖業務を行い、消耗品の消費を最小限にする。	12.5 	解剖に従事するスタッフを当番制にし、消耗品の消費を減らした。
次年度の課題	今年度行った取り組みを継続し、次年度も環境管理を徹底していく。次年度は教室員が増えるため、その方々にも徹底してもらえよう促す。			
環境活動者の取り組み評価	昨年度と同様に教室員が各自、徹底したことで今年度の取り組みはいずれも達成できた。来年度も引き続き徹底していきたい。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>







所管部署名 生命医科学研究科

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	コピー用紙の削減 (両面コピー等)	15.2 	発議書等のコピー時に両面コピーをするようにしました。 また、可能な限り裏紙を使用するようにしました。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	資源ゴミ (紙ゴミ) の分別	12.5 	納品時の段ボール等の梱包やカタログやDM等は燃えるゴミには入れずに資源ごみとして出すようにしました。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	見積もり時にグリーン商品かを確認	12.5 	実験用備品は、グリーン商品では購入不可の為、コピー用紙をグリーン商品の物を購入しようとしたが、論文の印刷時に写真等を綺麗に印刷する為にはグリーン商品のコピー用紙では不可でした。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	昼休みや離席時にこまめなPC電源オフ	7.3 	実験等で長時間離席する学生にこまめなPC電源オフを呼びかけました
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み		ポットのお湯を当日使用分のみ沸かす (使用電力の削減・余剰な水資源の削減)	15.2 	夏より湯量の使用が増える冬にコロナ対策で研究室の在籍者が減り、何度かお湯を余らせてしまいました
次年度の課題	研究用備品では、グリーン商品の購入が難しいため、事務で使用する備品でコピー用紙以外のグリーン商品を見付け発注するようにしたいです。			
環境活動者の取り組み評価	次年度以降も研究と同時に、環境を守る取り組みを研究室として続けていけるようにしていきます。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 先端医科学研究センター バイオバンク室

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	冷暖房の効率的運転 エアコンの冷え過ぎ防止 不在時の電源オフ		不在時の電源オフを徹底した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ分別の再度徹底		ゴミの分別を徹底した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	消耗品はグリーン購入適合品を購入 見積前に適合品かどうか確認		消耗品購入の際はグリーン適合品かどうかを確認してから購入した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	不在時消灯の徹底		不在時の電源オフを徹底した。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	会議・ミーティングの見直し	メール開催と対面でのミーティングのメリハリをつける		メール開催で済むときはメールで会議を行った。
省資源の取り組み	コピー用紙の削減	両面印刷の徹底		基本的に両面印刷を心掛けた。
次年度の課題	今年度の経験を活かし、さらにペーパーレス化などを促進していきたい。			
環境活動者の取り組み評価	今年度はペーパーレス化について重点を置いて活動し、意識も高まった。引き続き来年度も高い意識をもって業務につなげられたらと思う。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






所属部署名 先端医科学研究センター プロテオーム解析センター

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> 原則両面印刷、2アップ印刷を推奨 文献はPDFファイルで閲覧 連絡事項はチャット、Eメールによりペーパーレス化 	12.5 	コピー用紙は必要最低限の使用を心がけた。文献閲覧はネット閲覧を徹底した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦60%以上	<ul style="list-style-type: none"> ゴミ分別の徹底 ミックスペーパーの分別を徹底 備品の再利用 	15.2 	ミックスペーパーの分別を徹底したため燃やすゴミの減量化を達成。備品は作動不良時は廃棄にせず修理により再利用した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	<ul style="list-style-type: none"> カタログ、見積時にグリーン適合品を選択する グリーン商品である事を確認し優先的に購入 	12.5 	グリーン適合品を優先的に購入した。購入する前に必要性を十分に考え、長期間の使用を考慮した上で製品を購入した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> パソコン、コピーの待機時省電力機能の設定 使用していない部屋のこまめな消灯 エレベーター利用の自粛 節水のため器具洗浄時の垂れ流し防止 冷凍庫、冷蔵庫の開閉時間の短縮 	7.3 	パソコン、コピー機の待機時省電力、こまめな消灯、エレベーター利用自粛を徹底した。器具洗い時の節水も実行できた。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
試薬、消耗品の把握	試薬棚、冷蔵庫内の試薬をチェック	<ul style="list-style-type: none"> 試薬、消耗品の発注はオンラインのデータベースファイルを共用し重複を防ぐ 試薬は共用し期限切れ廃棄をなくす 	12.5 	試薬購入時は必ず在庫の確認を行い、重複を防いだ。また購入希望リストを部署内全員で共用した事により、無駄な購入をしなかった。
廃液管理	廃液の管理を徹底する	<ul style="list-style-type: none"> 廃液管理簿への記入を周知する 実験排水処理方法を再度確認し実行する 	6.3 	廃液管理簿への記入を徹底した。実験排水処理を再確認した。
次年度の課題	廃棄物の減量化を目指しゴミの分別をさらに徹底する。特にペーパー類は細分化されているのでさらなる見直しが必要だと思われる。また試薬、消耗品は必要であるかを考慮してから重複を避けた購入を心がける。連絡事項は引き続きPCチャット、Eメールを利用しペーパーレスを目指す。また感染症に対するリスクを減らすため在宅勤務、時差出勤、WEB会議などを徹底する。			
環境活動者の取り組み評価	一人一人が自らの行動に責任をもち、環境に配慮した取り組みを実施したことにより、年度目標を概ね達成できたと考える。来年度も、引き続き様々な面で環境対策に取り組みたい。			

様式1（第8条関係）

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






所管部署名 集中治療部

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	情報共有をできるだけ紙ベースではなく、データで行う。 原則両面印刷をする。 2アップで印刷する。	15.2 	カンファレンスや必要書類の印刷を最低限にするよう科内で周知できた。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	分別されたゴミ箱を設置し、分別をしっかりと行う。 不要備品の再利用を検討する。 持ち込みゴミを禁止する。	11.6 	控室内のゴミ箱の使用・分別や持ち込みごみの減量について周知し実践できた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	カタログまたは見積もり先に確認を行う。 環境管理責任者による確認を行う。	12.5 	商品購入の機会が少なく、来年度以降も継続したい。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	使用していない医師控室やトイレの消灯を行う。 冷暖房の温度設定を見直す。 エレベーターではなく階段の使用を励行する。 ブラインドの使用。	7.3 	控室内のエアコン温度設定が、不必要に高い（低い）ことが散見された。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
古紙（ミックスペーパー）の適切な分別	古紙（ミックスペーパー）を適切に分別しリサイクルを推進。	古紙・ミックスペーパーの分別を徹底する。 金属クリップ、テープ類を使用することが多いため、これらを取り除く意識づけをする。	15.2 	適切な分別を心掛けることが出来た。
次年度の課題	引き続き再利用可能な資源ごみの分別を行う。また、エアコン温度設定に関して再度周知する必要がある。			
環境活動者の取り組み評価	目標に掲げた内容を科内で周知し、多くを実践することが出来た。引き続き来年度も継続する。			

様式1（第8条関係）

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>





所属部署名 薬剤部

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	部内周知に極力電子媒体を使用してペーパーレス化を計る 印刷物は極力、両面印刷を行う。		昨年度に引き続き、取り組みを継続出来ている。薬剤部ではペーパーレスでの周知、情報の共有が定着してきたと思われる。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	不要備品の再利用を行う。 資源ごみ分別を徹底する。		粗大ごみ廃棄時に薬剤部内で再利用できそうな物品を選別し保管した。薬剤部は医薬品包装箱（紙）の廃棄が多いが、他の資源ごみと分別は良くできていた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	同等品があればグリーン商品を優先的に購入する。		昨年度に引き続き、可能であればグリーン商品を優先的に購入した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	薬剤部内オートクレーブを小型化 蒸留水製造装置の撤去		機器の見直しにより電力消費が抑えられたと考えられる。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
試薬の取扱い管理	試薬類の拡散を極力防止する。	院内製剤調製時に極力、ドラフトを使用し、試薬類（特に色素）の拡散を防止する。		飛散する可能性のある試薬を用いた院内製剤は、ほぼドラフト内で調製を行った。室内への試薬の飛散は軽減されたと考えられる。
次年度の課題	薬剤部で扱う資源としては、医薬品包装箱ならびに処方せん等の紙類が圧倒的に多いです。業務上必要なものの縮減やペーパーレス化は薬剤部だけで解決することは難しいですが、少しでも削減できるように取り組んでいきたい。			
環境活動者の取り組み評価	資源ごみについて、包装等の分別をはじめ、廃棄物削減の意識が薬剤部にも浸透してきたと思います。また、院内製剤における暴露防止を目的としたドラフト内調製は、担当者との連携によって実現できました。今後も継続した環境活動を進めていきたいと考えます。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






所管部署名 臨床検査部

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	PCで作業が完結できる資料はPDF化して紙を使用しない運用にする。		紙文書を減らした。システム化を推進した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	検査試薬を大量に使用するため、紙を資源ごみに分別する。		資源ごみの分別ができた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	購入商品でグリーン購入できるものを調べ、代替え可能であれば、切り替える。		グリーン購入を心掛けた。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	使用していないパソコンは電源を切る。当直時は使用していない場所の電気を消す。水の使用に注意する。		パソコンの使用を監視できた。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
次年度の課題	目標に対して日ごろから意識して取り組めた。結果が数字として残せない現状では評価が難しい。評価できる仕組みを構築する必要があると考える。			
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 輸血・細胞治療部

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	部内の周知にはなるべく紙を使わず、メールの転送などを活用する	15.2 	枚数の多いもの、短期間のものについては積極的にメール転送を利用した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	古紙、ミックスペーパー、プラスチックの分別を徹底する	12.5 	分別を徹底できた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	グリーン商品があるものはなるべく優先する	12 	病院でまとめて購入している物品の使用に努めた。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	不要な照明の消灯 エアコンの適正設定 機器のウォームアップ時間の短縮	7 	使用していない機器の電源はこまめに切るよう取り組んだ。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
	会議使用の紙削減	可能な限りメールでPDF配布とし、資料の紙配布を行わない	12.2、12.5 	今年度は輸血療法委員会がすべてオンラインであったので、紙資料の準備はなかった。
次年度の課題	今年度の取り組みを引き続き維持する。			
環境活動者の取り組み評価	資源を無駄にしない意識は職場に浸透していると考えている。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






所管部署名 病理部

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	2アップ印刷を行う 両面印刷を推奨する	12.5 	積極的に対応した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ箱の分別表示を明確にし、ごみの分別を行う	11.6 	今までできていなかったほとんどのごみ(燃える・燃えない)を明確に分別できた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	印刷トナーのリサイクルを行う 環境管理研修にて職員へ啓発する	12.5 	原則リサイクル不可のレンタル品以外は積極的に対応した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	使用していない部屋の消灯をこまめに行う	7.3 	常時立ち入らない部屋の電気を積極的に対応した。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
毒劇物を含む試薬の適切な管理	使用簿の適切な管理	毒劇物を含む試薬の使用簿を管理する	12.5 	ISOの文書管理に基づいて管理した。
次年度の課題	ゴミを減らすことは難しいのでレフィルで使えるもの(ボールペンなど)を積極的に取り入れたい。			
環境活動者の取り組み評価	上記の他にも検体提出に使われる紙コップの再利用(検体処理時に出る廃液・ゴミ入れ)が行われ、日頃使い捨てられるゴミも有効に使用できた。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






所管部署名 放射線部

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	メモ用紙等について裏紙を使用 両面印刷の活用を促進	15.2 	感染対策上、裏紙は使用せず、配布資料や会議報告、申請書類を電子化に移行した。それにより、印刷物の使用頻度を低減することが可能となった。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミの分別を徹底 (特に古紙、ミックスペーパー)	12.5 	分別用ゴミ箱を整備した。不要になった物品のリユースを積極的に実施した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	カタログ、資料等の電子化 グリーン購入について部内職員へ周知	12.5 	カタログ、資料等の電子化を促進した。また物品購入の際は、極力汎用品を選択した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	使用していない検査室、操作室の消灯装置、電子機器の電源OFF	7.3 	消灯や機器の電源OFFについて、部内全体に周知を行った。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
紙の削減 書類の電子化	会議資料、回覧資料の電子化 オンライン会議へ移行	Teams、OneDriveを活用し、書類を電子管理する。 会議はオンラインに移行する。	15.2 	Teams、OneDriveを活用し、書類を電子管理が実現した。 オンライン会議が実施できるよう必要備品を整備し、オンライン会議への移行を達成した。
次年度の課題	印刷物の削減とペーパーレス化を整備することができた。次年度はこの取り組みを継続し、定着させることが課題となる。			
環境活動者の取り組み評価	放射線部が事務局となる院内会議や部内ミーティングをWeb開催にしたことで、次第、資料の電子化を図り、紙印刷を削減(省資源)の取り組みがなされた。またOffice365のクラウドサービスを利用した共有フォルダの使用により、業務に必要な文書、表計算、メール添付資料等の紙媒体保存が廃止された。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>







所管部署名 栄養部

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・回覧、通知文はメール配布 ・コピーは両面、2in1など枚数削減 ・コピー損じ、メモ紙へ利用 	15 	実施している。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの分別、ごみ箱の区別 ・廃油リサイクル 	12 	実施している
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	<ul style="list-style-type: none"> ・カタログ又は見積もり先に確認を行う。 	12 	該当はなかった。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・不在時、こまめな消灯、電源OFF ・冷暖房、温度の適正化 ・エレベーターの利用自粛 ・退社時間の短縮 	7 	残業にて残ること以外は実施している。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙を減らす	<ul style="list-style-type: none"> ・回覧、通知文はメール配布 ・栄養部OneDrive内の文書閲覧 ・メール会議の活用 ・資料のWEB閲覧 	15 	周知は極力メールに切り替えている。
次年度の課題	紙使用の削減として、縮小、両面など活用、回覧や部内周知に関しての文書はメールを活用する。廃油リサイクル継続。課題退社時間の短縮。			
環境活動者の取り組み評価	次年度も同様レベルの課題は取り組みたい。退社時間の短縮が課題。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 リハビリテーション部

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	原則両面印刷 コピー裏用紙再使用の推進 2アップ(2枚分を1枚にコピー) スキャナーで読み取った電子ファイルを一斉送信して回覧 Eメールでの転送 会議や打合せなどでのパソコンプロジェクトの使用	12.5 	両面印刷可能なプリンタおよびコピー機使用時は両面印刷されていた。不要となったコピー用紙は積極的にフェイスシールド補完袋として再利用をおこなった。プレゼンテーション配布資料作成時は最低2アップで作成。部内周知書類はEメール・医療情報端末メールで配信。プレゼンテーションで外部出力映像装置を積極的に活用し紙資料は最小限とした。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦60%以上	ゴミ分別の徹底(特に古紙類のミックスペーパー)	12.5 	実施できていた。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	環境管理研修にて職員へ啓発する カタログ又は見積先に確認を行う	12.5 	Eラーニングにより理解は深まったと思われるが、物品購入時に意識することはできなかった。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	冷暖房の効率的運転 消灯(診療時間外)の徹底	7.3 	残業時の減灯は不十分であったが、昼休憩・始業前は確実に実施できた。冷暖房調節可能な部屋は、こまめに温度調整が実施できていた。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
会議の見直し	ペーパーレスと会議設定時間の厳守	ペーパーレス会議 会議時間短縮	12.5 7.3 	概ねペーパーレスで行えたが、会議時間短縮・会議時間厳守は十分とは言えなかった
課内での情報の共有	ペーパーレス	Eメールでの転送 スキャナーで読み取った電子ファイルを一斉送信して回覧	12.5 	可能な限り実行できた
次年度の課題	上記取り組みを継続し、意識づけと意識改革を行なっていく。			
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






所管部署名 医事課・地域連携課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> 画面で資料を共有するなどし、ペーパーレス化 印刷が必要なものは、最低限の印刷とし、資料の2アップ、両面印刷を行うなど枚数削減に務める。 		委員会やWEB会議により、可能な限りペーパーレスで実施した。ただし、参集する場合でもどうしても紙でないと見にくいものがあるなど一部で紙が残っており、その際は両面印刷を徹底した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	<ul style="list-style-type: none"> 分別の徹底、ミックスペーパーの回収 ペーパーレスによる用紙の廃棄を削減 	 	具体的な取り組みについて、実施した
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	<ul style="list-style-type: none"> カタログ又は見積り先に確認を行い、グリーン商品の購入を励行する 		具体的な取り組みについて、実施した
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> モニターや複合機など電機製品のこまめな電源オフまたは、待機時省電力モードの設定 階段利用の促進 (2Up、3Down) 	 	具体的な取り組みについて、実施した
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
委員会、打ち合わせ等資料の削減	平成30年度実績値をベースに3年間で3%削減	ペーパーレスでの資料共有 (特に委員会や打ち合わせ終了後にすぐに廃棄してしまうようなものを優先する)	 	委員会やWEB会議により、可能な限りペーパーレスで実施した。ただし、参集する場合でもどうしても紙でないと見にくいものがあるなど一部で紙が残っており、その際は両面印刷を徹底した。
勤務時間削減	週に1度の定時退勤日の設定	超過勤務の時間削減を実行するとともに、省エネの取組みを意識する	 	超勤時間の抑制や効率的な業務遂行は各担当で実施した。省エネでは、複合機を省エネモードにするなど各自が心がけている。
次年度の課題	他部署が所管する委員会では、WEB会議なのに紙で資料がまわってくるものがあり、終わるとすぐに廃棄している状況である。WEB会議では紙資料の配付は禁止するなど、病院として紙の削減に取り組んだ方が良いと思われる。			
環境活動者の取り組み評価	コロナをきっかけにWEB開催が定着しており、ペーパーレス化 (コピー用紙削減) が実現できている。紙の削減だけでなく、印刷・配付の労力も省略できているため、効率化も図れているためこのまま継続していきたい。参集形式の会議でも、各会議室に設置されている大型モニターを使用するなど、積極的にペーパーレス化 (コピー用紙削減) に取り組んでいく。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>






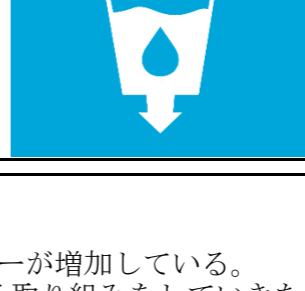
所管部署名 医学教育推進課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	コピー用紙の削減の取組 ・ZOOM会議による紙資料の削減 (PDF資料での対応) ・2アップ(2枚分を1枚にコピー)		医学部教授会に関しては、昨年度は、PDFでの配布することにより、紙消費の減少に貢献したが、さらにグーグルドライブを活用することでeメールに直接添付することを回避し配信方法を改善した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	・ゴミ分別の徹底		ゴミ分別については、わかりやすく分別を表示するなど対応し、ゴミ分別を周知・徹底した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	・購入時にカタログ又は見積先への確認の実施		カタログ等を確認し、対象商品が無いもの以外は極力グリーン購入で対応した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	・テレワークの実施等を含む業務の効率化により光熱水費の節約		テレワーク等の導入、実施により電力消費量の省エネ、減少に寄与している。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
紙文書の整理	文書廃棄に応じて、必要な資料に関してはPDF化による整理を行う。	・保存資料の電子化による紙文書量の削減		紙数についてはでき得る限りの削減を進め、特に医学部教授会に関しては、昨年度は、PDFでの配布することにより、紙消費の減少に貢献したが、さらにグーグルドライブを活用することでeメールに直接添付することを回避し配信方法を改善した。
次年度の課題	データの電子化によるタブレットを利用した会議などの電子化を進めたい。また、ZOOM等の遠隔システムを利用した会議やメール審議を実施することで引き続き紙の印刷を減らし、対面実施が必須でない会議については遠隔での開催を進めていく。			
環境活動者の取り組み評価	毎月開催している医学部教授会に関しては、昨年度は、PDFで配布することにより、紙消費の減少に貢献したが、さらにグーグルドライブを活用することでeメールに直接添付することを回避する等配信方法を改善した。コロナウイルス感染症対策の一環として引き続き実施しているZOOMによる各種会議の遠隔開催が定着したことが環境改善に寄与している。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 総務課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	会議や委員会の開催では、プロジェクターの使用や、オンライン会議 (Zoom等) にするなど、資料を印刷せずに開催する。 印刷物は状況に合わせて、2アップ、4アップ、両面印刷等を組み合わせ、極力枚数が少なくなるよう工夫する。	15.2 	課内の会議や委員会等はZoom会議を基本とし、資料の印刷はせずに開催した。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	ゴミ分別の徹底	12.5 	課内の職員がみな意識を高めて取り組んだ結果、ゴミがそれぞれ専用のゴミ箱に捨てられており、分別が出来ている。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	カタログでの検討や、見積り先に確認する。	12.5 	検討はするが、価格面で不利なため購入に至らないことが多い。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	エレベータの使用について、2UP3DOWNは階段を使用するよう啓蒙 空調温度の適正化 OA機器の省エネ設定、不在時の電源OFF	7.3 	エレベータホールに「2up、3downは階段」というポスターを掲示し、スタッフに階段利用を促している。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
の電力ピークカットの	契約電力5,400kWを超えない	電力デマンドを監視し、熱源機や空調機の出力、運転台数をコントロールする。 電力使用量が逼迫するときは、各部署への節電要請を行う。 電力予報により、職員の節電意識を高める。	7.3 	7月～9月の間、電力予報を発行し、使用量が多くなりそうときは一斉メールで節電の要請をした。
学物質等管理点検の取	年1回、各研究室へ出向き化学物質等管理点検を行う。	各研究室へ出向き、安全マニュアルの管理、化学物質の記録、 毒物等の保管状況、高圧ガスの管理状況、実験排水及び廃液の保管状況、リスクアセスメントの実施状況 等を確認し、不適格な事例に対し指摘、指導を行う。	6.3 	各研究室へのラウンドを実施し、不適箇所の指摘、指導を行った。
次年度の課題	コロナ禍で換気を多くするなか、空調に係るエネルギーが増加している。 機器更新による省エネだけでなく、職員の意識向上につながる取り組みをしていきたい。			
環境活動者の取り組み評価	医療安全と共同し、病院内でのホルマリン使用に関する取り決めを作成した。また暴露対策、漏洩時の対策を行った。			

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 医学・病院企画課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ZOOM会議による紙資料の削減 (PDF資料での対応) ・資料内容によって2アップ印刷の実施 ・複合機のコピーカード運用での無駄なコピー用紙の管理 ・コピー原則両面印刷の徹底 		<ul style="list-style-type: none"> ・契約審査会において、紙資料配付をやめ、PDFファイルにて対応を開始した。 ・2アップ印刷で対応可能なものは、原則2アップ印刷を実施した。 ・コピーカードを使用してコピー用紙の管理を実施した。 ・原則両面印刷の徹底を行った。
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	令和2年度に対し1%の削減 資源化率 附属病院85%以上 福浦C60%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・備品購入前にリサイクル実施の徹底 ・ごみの分別の徹底 		<ul style="list-style-type: none"> ・備品購入前のリサイクル実施を徹底した。 ・課内でごみの分別を徹底を実施した。
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	グリーン商品購入目標100%	<ul style="list-style-type: none"> ・備品、消耗品等購入時にカタログ又は見積先への確認の実施 		<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙を中心に「グリーン購入用品」を選定した。また、対象の文房具の購入の際は見積を依頼書に「グリーン購入用品」を選定するなど意識の向上を継続した。
省エネルギーの取り組み	平成30年度実績値をベースに、3年間で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・退出時の空調、証明、プリンター等の電源確認の実施 ・証明の間引き ・サーキュレーターによる室内の温度差の抑制 ・ブラインドを活用した冷暖房の効率運転 		<ul style="list-style-type: none"> ・防火管理簿に添付したチェック表を確認し空調、照明、複合機の電源を切って退出することができた。 ・サーキュレータを積極的に活用し室内の温度の均一化を図れた。 ・ブラインドを活用し温度管理を実施できた。
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
紙文書の削減	紙回議資料の電子化	<ul style="list-style-type: none"> ・課内周知が必要な資料については紙回議を減らし、電子ファイルで周知する 		<ul style="list-style-type: none"> ・課内周知は原則メールを使用することで紙回議の資料の削減を実施できた。
次年度の課題	職員への周知が、目標設定時のみになっていた。次年度は4半期に一度程度各係のミーティングなどで周知を行い年間を通し意識付けを行う必要がある。			
環境活動者の取り組み評価	会議に使用する資料を紙から電子ファイルに変更できたことは、紙文書削減に貢献できたと感じました。日常の業務の中でもSDGsを考えながら取り組み、より環境対策を進める必要があると考えます。			